

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域資源活用によるおもてなし新商品・新サービス開発支援事業
事業主体 (連絡先)	上田商工会議所 長野県上田市大手1丁目10番22号 TEL: 0268-22-4500
事業区分	(6) エ 商業の振興
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	2,269,226円 (うち支援金: 1,680,000円)

事業内容

上田を食す自慢の一品コンテスト: 地元産の農畜産物と地域資源を活用したメニュー開発を推進するため、おもてなし料理セミナーを開催。その後「上田を食す自慢の一品コンテスト」を開催し、優秀作品を山本麗子氏の監修により商品化した。監修作品レシピを活用・提供する店舗マップを作成し、観光関係団体、宿泊業者に配布した。
真田関連商品大集合: 商品開発セミナー「デザインの力」を開催した。市内事業者が取り扱う真田関連商品を一堂に集め、展示会に出展したほか、カタログ「真田関連商品大集合」を作成し、会議所、行政、観光関係団体の他、売場を持つ事業者等に配布し対外PR、販路拡大を図った



【料理コンテスト】

【目標・ねらい】

- ① 地元産食材を活用したメニューの造成と、それらを提供する店舗のPR
- ② 真田関連商品の造成支援と、それら商品のPR

事業効果

- ① おもてなし料理セミナー「上田の名物料理 皆で考えようよ」(6/30) 参加者数 70名
上田を食す自慢の一品コンテスト 応募点数 95作品
「信州上田豚とろ丼」「真田あゆ寿司」「野沢菜ホットドック」を商品化、提供店舗マップを作成したほか、雑誌 KURA、SBC「3時はららら」、Yahoo ニュース等で取り上げられるなど商品・店舗PRに大きく貢献した。
- ② 商品開発セミナー「デザインの力」(6/15) 参加者数 80名
商品カタログ「真田関連商品大集合」掲載数 172点
市内各所で配布し、商品の販売促進に寄与することができる。また、カタログにより大手総合スーパー等での取引に結びついた商品もあり、販路拡大に大きく貢献した。

※自己評価 【A】

【理由】①メディアに取り上げていただくことができ、予想以上のPRを行うことができた。②商品のPRだけでなく、販路拡大にも結び付けることができた。

今後の取り組み

- ・ レシピ提供店舗を継続して募集する。「信州上田豚とろ丼」他のぼり旗を作成し提供店舗に配布、マップと合わせることで更なるPRに繋げる。
- ・ 商品カタログ「真田商品大集合」については、WEBを活用し最新の情報を常時閲覧できるようにする。状況により第2版の作成を検討する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある